

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

## 一般質問＜個人＞発言通告書

令和4年2月10日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 石じまきよし

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p><b>スポーツ施設の指定管理者制度導入について</b></p> <p>令和3年12月議会の一般質問で、指定管理者制度の導入は「令和6年4月を予定」との答弁であったが、今年に入り「令和5年4月を予定」との説明を受けた。</p> <p>(1) 1か月余りの間にどのような検討がなされ、1年前倒しの決定に至ったのか。</p> <p>(2) 1年早めることによるメリットについてどのように考えているか。</p>	
2	<p><b>来るべき人口減少社会に備え、本市の特徴を活かした施策の方向性について</b></p> <p>今は高齢化率も低く、若い世代が多く住んでいる本市だが、人口推計によると2023年頃には前期高齢者と後期高齢者の割合が逆転し始めるとのことである。また、2025年頃をピークに生産年齢人口は年々減少し、それと共に税収額も減少していくと予測されている。</p> <p>間近に迫った少子高齢社会の到来を嘆いているだけでは何も変わらない。今からみなさんと一緒に取り組めば、長久手の明るい未来を創っていけるものと思う。</p> <p>子どもたちを地域で大切に育むことで、生まれ育った場所で住み続けたいという郷土愛が醸成されると容易に想像できる。</p> <p>子育てしやすい環境をどのように創っていけるのかが課</p>	

	<p>題であると捉えている。既に人口減少が進んでいる自治体では強い危機感を持って少子化対策を講じている。</p> <p>そこで、以下について質問する。</p> <p>(1) 少子化対策として、今後本市が進むべき方向性はどのようなか。</p> <p>(2) その方向性に合い参考となる先進自治体の取組み事例はどのようなか。</p> <p>(3) それらを参考とし、長久手の特徴を活かした具体的な取組みとしては、どのようなことが考えられるか。</p>	
--	---	--